

はぼろ

議会だより

ピツシリ

第123号

2022

10.27



「第102回全国高等学校ラグビーフットボール大会北海道予選会」
(旭川市・9月21日撮影)

(提供：報知新聞)



- 定例会 ●●2
- 決算特別委員会 ●●3
- 一般質問(4名) ●●4~7
- 常任委員会・コロナ対策 ●●8~9
- 議員定数アンケート結果 ●●10

●発行／北海道羽幌町議会

●編集／広報広聴常任委員会



令和4年 第7回定例会

本議会は令和4年9月14日から16日までの3日間の会期で開かれ、15日からは決算特別委員会が行われた。今回は報告2件、一般議案7件(条例改正3件、補正予算案4件)、同意1件、発議2件、決算認定8件、意見書1件が審議され、提案どおり可決された。一般質問は4名(4件)であった。

新型コロナウイルスワクチン接種事業 オミクロン株対応(2価ワクチン) ワクチン接種の準備始まる

●「羽幌町議会議員及び羽幌町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例」は、選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ビラ等の作成の公営に要する経費に係る限度額が引き上げられたため。

●「羽幌町職員の育児休業に関する条例の一部を改正する条例」は、男性職員の育児参加や女性職員の更なる活躍を目的として、非常勤職員を含めた職員が育児休暇等を取得しやすい環境を整備するため。



行政報告をする駒井町長

●「羽幌町企業振興促進条例の一部を改正する条例」は、羽幌町過疎地域持続的発展市町村計画の振興すべき業種との整合性を図るため。

《主な質疑》

【質問】新たに農林水産物販売業が追加されたが、町内企業も該当するののか。

【回答】制度に合致すれば町内企業も該当する。

【質問】補助額の変更はないののか。

【回答】変更はない。



【一般会計補正予算】

《主な補正内容》

・高齢者世帯等生活支援給付事業 1342万円

・電力ガス食料品等価格高騰緊急支援給付金 6972万円

※住民税非課税世帯等に1世帯5万円を給付

・新型コロナウイルスワクチン接種事業 1783万円

・羽幌二股ダム電柱建替工事請負費 63万円

・港湾施設整備工事請負費 163万円

・姉妹都市文化交流事業 △161万円

《主な質疑》

【質問】ワクチン接種事業については、オミクロン株対応ワクチンの接種ということか。

【回答】オミクロン株対応の2価ワクチンが、9月中旬に第一弾が入ってくるということになったので補正することになった。



羽幌町教育委員会委員の任期満了に伴い、松橋英輝氏の再任を同意。



●国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書

【全員賛成】

令和3年度

羽幌町一般会計ほか、特別会計、水道事業会計の決算を審査

すべての会計決算を認定

会計名	歳入（収入）	歳出（支出）	差引
一般会計	73億2797万円	71億2957万円	1億9839万円
特別会計			
国民健康保険事業	8億8143万円	8億8141万円	1万円
後期高齢者医療	1億3884万円	1億3842万円	42万円
介護保険事業	10億7705万円	10億2591万円	5114万円
下水道事業	3億6743万円	3億6723万円	19万円
簡易水道事業	4614万円	4597万円	16万円
港湾上屋事業	1590万円	1590万円	0円
水道事業会計			
収益的収入及び支出	2億3949万円	2億0711万円	3237万円※1
資本的収入及び支出	0円	1億654万円	-1億654万円※2

令和3年度各会計決算は、全議員での構成による決算特別委員会（小寺光一委員長）に付託、審査され、「認定すべき」と決定。その後の本会議で、すべての会計決算は認定されました。

※1 単年度の企業経営成績を明らかにする損益計算の結果の純利益。
※2 収入がないことから、減債積立金や損益勘定留保資金等で補填。

※表示単位未満の数値を切り捨てにしているため、数値が一致しない場合があります。

《質疑の概要》

解体事業等の実績と評価は

【質問】空き家対策、解体事業の実績と成果は。

【町民課長】全体で1973万円。交付件数は解体が33件、補助額1648万円。改修は7件、補助額は325万円。改修は有効活用された。また解体では防災防犯、あるいは環境保全で成果があった。

ポイント付与のサポートを

【質問】マイナンバーカード事業と今後普及率が交付税算定に加味されるのか。

【町民課長】交付状況は令和3年度末現在で、交付枚数は2261枚、交付率は33・9%という状況。交付税に関しては詳しい情報はない。

【質問】マイナポイントの付与をどんな形で推進するのか。
【町民課長】制度の周知は広報誌やホームページで行っている。さらに来庁された方には、ポイント関係のサポートを可能な限り行っている。

スポーツ少年団等の全道大会等の出場の補助金拡充を

【質問】全国大会出場となれば多額の経費がかかるので、

見直しも必要では。

【社会教育課長】今後意見を参考に検討していきたい。

町長の旅費支出に記録なし

【質問】町長の出張でも目的や内容等、書類として残っているのか。

【総務課長】調べた結果、質問のあった出張の復命書の作成はしていなかった。今後必ず記録を取るような形で対応していきたい。

【質問】町長も記憶だけで、実際に何を行ったか、適切に使われたかわからない。

【町長】復命書を作れることを失念していた。できる限りのものを作り、今後は気をつけたい。

羽幌町水道事業での人件費

【質問】課長職の人件費を水道事業で負担しているが、下水道事業もあるので各事業で負担すべきでは。

【上下水道課長】課の体制として、全職員が水道・下水道・簡易水道の全業務を行っている。事業割合を明確にして、課長職の人件費を各事業に割り振ることは難しい。

阿部 和也 議員



問 イベントが果たす役割は

答 町を活性化させる役割がある



一般質問
音声配信

問 地域イベントの現状は
答 地域イベントが果たす役割は、

問 町を活性化させる役割があり、主催する団体等がそれぞれの役割や目的をもって実施していると考ええる。

問 町民が主体となった『まちづくり』や『まちおこし』については、住民が手掛けるイベントが重要であると考えるが、町長の認識は、

答 イベントの大小はあるが重要なことだと認識している。

問 今後の取り組みは
答 元々は各団体等が行ってきたイベントで、ウ

ィンターフェスティバルやマラソン大会などが該当するが、今後も現在の形で継続していくのか、どこかのタイミングで、再度イベントを担って頂ける団体等を探すのか。

問 町民の皆さまの協力をいただきながら、今後とも今までどおり継続していく考えだが、担い手については状況を見極めて考えていかなければならない。

問 地域住民が取り組んでいるイベントなどの継続が困難になった場合は、行政が主体となって継続していく考えもあるのか。

答 必ずしも行政が担うということにはならないが、イベントが持つ性質等も考慮して協議していきたい。

問 イベントを通じての地域活性化や、町民が主体となる『まちづくり』や『まちおこし』などを担う人材の育成も今後は必要になると思う。このような人材の発掘や育成について、町長の考えは、

答 イベントがあれば人材の育成もできるが、コロナ禍では難しいのかなと感じている。今後ともご指導願いたい。



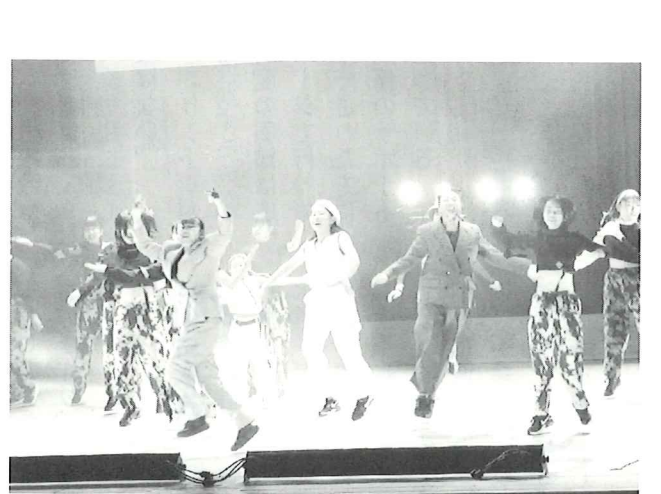
商工会青年部杯 綱引き大会

新たな支援策を

問 さまざまな分野に携わる方々が今後イベントを企画・運営できるように、年度途中でも申請できる補助制度など、新たな支援策を考へてはどうか。

答 既存制度の活用や必要に応じた制度の見直し

問 イベントを通じての地域活性化や、町民が主体となる『まちづくり』や『まちおこし』などを担う人材の育成も今後は必要になると思う。このような人材の発掘や育成について、町長の考えは、



地域を盛り上げる方々の応援を
写真：Lush☆Dance School

等も含め、対応できるものと考えている。現時点では新たな制度の創設について考えていないが、新規イベントの目的や内容によっては、予算措置が必要となるものもある

ので、早い段階で相談いただきたい。
問 イベントというのは、企画して実行するまでの瞬発力が大事。そのためには年度途中でも申請できるような補助制度があると、イベントを企画しやすくなると思い、新

な補助制度を提案した。制度のイメージとしては補助対象経費に対して補助率1/2、補助限度額が30万円、予算額が50万円。財政的な負担も少なく、財源は『ふるさと納税』などを活用すれば、少ない予算で地域活性化につながるかと考える。詳しい説明をしたので改めて町長の考えをお聞きたい。

答 次年度以降については協議をした中で予算化について考えていきたい。

工藤 正幸 議員



問

サンセットプラザの改修は



一般質問
音声配信

答

改修方法や財源等を検討していく



はぼろ温泉サンセットプラザ

問 観光誘客拠点の充実
 にはぼろ温泉サンセットプラザは、観光誘客の拠点となる施設である。将来の観光産業全体のためにもできる限り早く計画をして実施すべきと思うが、計画作業はどこまで進んでいるか。

答 改修方法等の検討や財源確保等の情報収集を進めている段階であり、改修計画作成には至っていない。大規模改修には、宿泊、温泉、飲食など、各部門ごとの検討も必

要となるため、専門家のご意見もいただきながら作業を進めていく。

問 本年3月に質問した時の答弁では、改修方法や財源確保等も検討を進めるとのことだったが、今回の答弁でも作業が進んでいないように聞こえる。この6ヶ月の間に町長から指示や担当課との協議はしていないのか。

答 先月、改修の要望を再度受けたので担当課に話をした。

問 近年は団体旅行から個人旅行が増えるなど、シングル部屋の望む傾向にあることから、宿泊部門の改修も同時に進めべきと思うが。

答 改修できる見通しになった場合については担当課にも伝えていきたい。

早期の改修で

観光振興を

問 公共施設の大きな事業については実施年度を先に決めて、計画作業を進めることも大事だと考える。このサンセットプラザの改修は何年度に実施できるのか。

答 令和7年度までは、天売の複合化施設の建設、焼尻小・中学校の建て替え、その後公民館の一部建て替えまで決まっているので、令和8年度以降になると考えている。

なお8年度以降に実施する事業については、担当課において、令和6年度くらいまでに計画を策定し、議会の所管の委員会で説明しながら進めたいと思っています。

建築産業の振興策を

問 地域経済を活性化させるために、過去に実施していた住宅リフォーム助成事業や新築住宅建設の助成事業を、次年度実施する考えはあるか。

答 住宅リフォーム制度は、地域経済にも大きな効果があったものと評価しているが、再度実施する考えはない。また、新築住宅の建設に対する助成制度は、すでに実施している住宅施策等により、建設事業者はもとより産業の振興や地域経済の活



新築住宅で快適生活

性化に結びついており、その考えは変わっていない。

問 町営住宅に入居したいが、何度申請しても当たらないとの声をよく聞かすが、現在2棟4戸の建設だが、2棟のところを3棟にして、町民の思いに添えられないか。

答 町営住宅の建設は国の補助制度に基づいて行っている。留萌開発期成会の要望事項に必ず入れており、意見の出せるときには出して対応していきたい。

金木 直文 議員



問 介護職場の人材不足対策を

答 就職希望者へ貸付制度の検討も



一般質問
音声配信

高齢者施設の職員
確保と労働環境改善

問 町内には町立の特別養護老人ホームやデイサービスセンターの他、民設民営の高齢者施設があるが、介護職員の確保状況はどうか。

答 以前より介護職員の不足が言われており、各施設において、それぞれ工夫をしながらの運営と聞いている。職員も随時募集を行っている状況と聞いている。

問 厚生労働省では多様な人材確保に向けて、介護分野への介護未経験者の参入を促進するため、入門的研修の実施を推進している。道や町において、取り組みを行っているか。

答 町においては、以前行っていたヘルパー講習等は該当者が少なく、要望もないので、町が主催して事業を行う予定はない。

基盤整備の事業効果

問 町が「人材確保・育成を図る」として実施している介護サービス基盤

整備事業の内容、事業効果はどうか。

答 内容は介護福祉士の資格取得や、各資格の更新に対し、経費の一部を補助するもので、事業効果は現状目的に合致した効果が挙げられていると考えている。介護福祉士の新規資格取得は、令和2年度、3年度もそれぞれ2名となっており、取得者が増加することを願っている。

貸付制度創設検討も

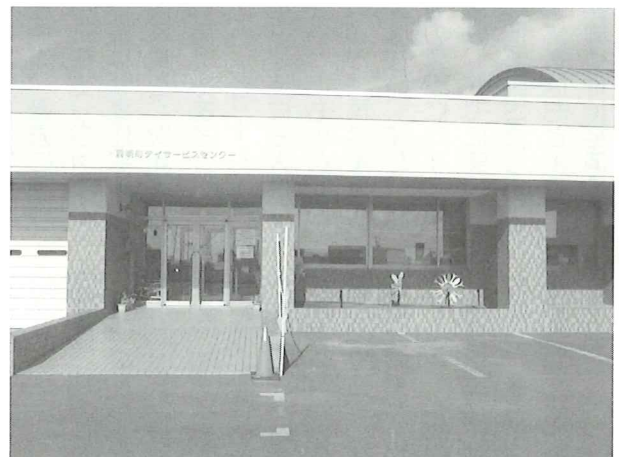
問 町では、助産師や看

護師、保育士等の確保対策として修学資金の貸付制度を設けて、地元の医療機関や保育施設への就職など、一定の条件を課して返納を免除している。これと同様に、将来、町内の高齢者介護施設への就職を希望する高校生や大学生、専門学校生に対して、就学資金の貸付制度を設けてはどうか。

答 介護サービス基盤整備事業では高校生に向けても対象となっているが、貸付制度については検討したい。



羽幌町立特別養護老人ホームしあわせ荘



羽幌町デイサービスセンター

各種加算補助金活用

問 「慢性的な人材不足」の理由は何か。報酬額や労働環境が理由では。

答 しあわせ荘の指定管理者である社会福祉協議会では、各種加算、補助金等を活用して報酬額を引き上げ、環境面でも職員の休憩スペース等にエアコンを設置するなど対応している。したがって、なかなか理由は見いだせない。各施設における人材確保への取り組みには、町としてもできる限り協力していきたい。

外国人採用へ準備

問 農業や水産業でみられるように、外国籍労働者や技能実習生を介護職場に迎えるという方策についての見解は。

答 現在、社会福祉協議会において、来年をめぐりに外国人の採用に向けて具体的に動き始めており、町としても推移を見守っている。町としては、なら躊躇するものではなく、それぞれの施設運営者の考えに沿って行われるもの。町としては協力していきたい。

小寺 光一 議員



問

町長は議会で居眠りしている



一般質問
音声配信

答

今後は十二分に気をつけたい

二島同時の大型工事で二転三転の答弁

問 天売複合施設と焼尻小中学校の耐震化事業の二島同時の大型工事はどのように考えているのか。

答 輸送や人員確保の面で配慮し、輸送手段の活用や施工時期の重複回避、発注方法の工夫など検討している。

問 どちらかが遅れることもあるのか。

答 天売が進められるなら、天売を進めなければならぬし、焼尻の耐震化が急ぐのであればそうなるかもしれないが、現状ではわからない。

問 より詳しく説明を。

答 焼尻を先にして、天売をあとのするという話ではない。

問 都度変わる話なのか。

答 順番は、今のところ同じである。

問 委員会では広報を通じて説明すると答弁があったが。

答 島民からも理解が得られたので、広報での説明はしないと判断した。議会対応は失念していた。

「活力のあるまち」になっているのか

問 4年間で町長の掲げる「活力のあるまち」になっているのか。

答 現任期中、さまざまな施策を講じ、特に第1次産業では、米穀集出荷貯蔵施設の整備、福寿川の護岸整備、また福祉分野では、高齢者福祉ハイヤー事業の実施により、活力のある元気なまちに向けて進んでいる。

問 客観的なデータや数字等で分析したのか。

答 客観的な数字はない。



建築が2年間延期された現天売高校校舎

問 人口は平成26年11月が7560名、令和4年8月が6415名と8年間で1145名減っている。また漁業、農業、製造業、小売業全てにおいて企業数が減っているが。

答 私は活力があったと考えている。

現時点の町の課題は

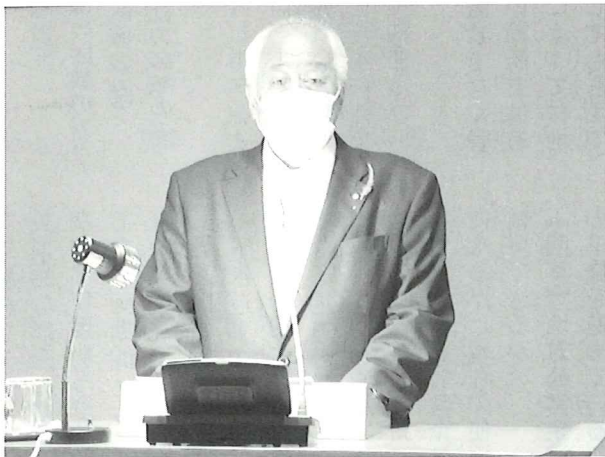
問 現時点での町の課題や問題点をどのように認識しているのか。それを解決する具体的な施策、新たな施策、取り組みは。

答 本年3月に策定した「第7次羽幌町総合振興計画」で、本町の「産業」をはじめ「医療・介護・福祉」などの分野別、施策項目ごとに、現状と課題、施策方針を述べたとおり。総合振興計画の「実施計画」的な位置づけで各分野の個別計画がある。

議場での「居眠り」は議会軽視ではないか

問 議会での町長の言動は議会軽視と感じられるが。

答 私自身はしているつもりはなかったが、考え中に目をつぶると居眠りをしたこともあるのかなというふうなことで、今後は十二分に気をつけたい。



議会で答弁する駒井町長

総務産業常任委員会

快適な道路維持

(8月19日開催)

◆町道管理状況

担当課より町道の維持管理について説明を受けた。

【維持管理に係る主な事業】

- 1 経常費
 - ① 町道維持管理業務
 - ② 町道舗装補修業務
 - ③ 道路区画線塗装業務
 - ④ 市街地区側溝清掃業務
- 2 臨時費
 - ⑤ 焼尻豊浜役場道路側溝外補修工事
 - ⑥ 町道街路灯補修工事
 - ⑦ 町道道路排水整備工事
 - ⑧ 望潮橋補修工事
 - ⑨ 羽幌原野2線転落防止柵補修工事
 - ⑩ 熊見橋補修設計業務
 - ⑪ 羽幌町橋梁点検業務
 - ⑫ 植樹撤去工事
 - ⑬ 南6条通舗装補修工事
 - ⑭ 北2条通歩道整備工事
 - ⑮ 朝日公園高台線道路補修工事

【羽幌町舗装個別施設計画】

*令和3年度と4年度で、南6条通の舗装補修を実施した。

*今後は、南3条通、南2条通、北1丁目通の整備を予定。

【羽幌町橋梁長寿命化計画】

*令和4年度に熊見橋(上羽幌二股ダム)。

*令和6年度に築別6線橋。



南6条通りの舗装工事業業

《主な質疑》

【質問】8月8日の降雨により、栄町の商工団地内の車道が冠水した。この地域は強い雨が降ると側溝が水を呑み込めないのか、冠水している状況把握と対策をすべきた。

【回答】先日、現場の状況を確認している。今後、定期的に側溝清掃を実施する予定。

町民の安全確保

◆除排雪業務開始に

伴う課題等

担当課より除排雪実施の内容について説明を受けた。



町道の排雪作業

【除排雪業務契約】(予定)

1 契約期間
令和4年12月1日～

令和5年3月31日

2 契約形態
随意契約

3 予算現額
市街・原野地区

1億3273万円

離島地区 440万円

【除排雪業務の概要】

1 除雪延長 128・8km

2 実施方法

(1)市街・原野地区 羽幌町道路環境事業協同組合に委託予定

(2)離島地区 従来からの業者に委託予定

3 業務内容等

(1)作業時間

午前5時～午後5時

(2)作業工種

①除雪(車道・歩道)

②路面整理(一部の区域のみ)

③排雪(一部の区域のみ)

④融雪剤散布(一部の区域のみ)

《主な質疑》

【質問】冬場、押しボタン式の信号を押すのに、雪で小さい子供の手が届かないと町民から話があったことを伝えているが、その後は進んでいるか。

【回答】町が設置者でなく管理が行き届かない箇所ではあるが、現状、場所によっては地域住民等で管理してもらえているところもある。昨年度は当課での定期巡回の際、試験的に数回除雪をした。

【質問】排雪したあとに車道への雪出しする行為について、担当課で把握・指導しているか。

【回答】随時状況を確認し、改善されない場合は個別に忠告等を行っている。

将来も安定供給を

◆上下水道及び

簡易水道事業

【羽幌町水道事業経営戦略】
将来にわたって安定的に事

業を継続していくための、中長期的な経営の基本計画で、令和3年度から令和12年度までを計画期間として策定し、町のホームページに掲載した。

【地方公営企業法適用事業】

下水道事業について、効率的・機動的な事業運営が可能となる地方公営企業法を、令和6年度から適用する。

《主な質疑》

【質問】地方公営企業法適用になるが、現在の使用料金は維持できるか。

【回答】地方公営企業法適用の準備を進めている最中であり、料金の算定に必要な各種数値が出てから、適正な料金について検討したい。



羽幌浄化センター

文教厚生常任委員会

霊園の適正管理を

(8月26日開催)

◆羽幌霊園の現状

1 概要

- (1) 所在 羽幌町寿町236番地
- (2) 面積 6万3417㎡
- (3) 供用開始 昭和52年10月
- (4) 開園期間 5月～10月
- (5) 管理体制 管理人1名雇用 (5月～10月)

- 2 墓地使用者の資格
 - (1) 羽幌町内に住所を有する者
 - (2) 羽幌町の区域内に親族のある者
 - (3) 羽幌町内の区域内にある墳墓を改葬しようとする者
 - (4) 羽幌町に本籍のある者

- 3 墓地の使用料・管理料(永代) 自由墓地 面積9㎡
 - ① 使用料 9万円
 - ② 管理料 1万9800円
- 規格墓地(4区) 面積6㎡
 - ① 使用料 6万円
 - ② 管理料 1万3200円

4 霊園使用規制

自由墓地、規格墓地それぞれ砕石、形象類、盛土、困障、樹木に使用規制がある。

5 霊園利用状況

近年は墓地返還が増え、令和4年度については墓地使用承認は0件。墓地返還は1件。

6 墓碑建立状況

(令和4年7月末現在)
総区画数731に対し、墓地使用承認数は694区画。墓地区画残数は37。また墓碑完成数は670で、未着工数は24。



羽幌霊園管理棟

《主な質疑》
【質問】個人が墓じまいするときの方法や手続きについて簡単な説明を。

【回答】墓にお骨が納骨されている場合はそちらを移す手続が必要で、改葬許可というものが必要となる。その後、墓を撤去する必要があるのので、工事の届け出が必要となる。工事が完了後、工事の完成届と墓地の返還届を出して、返還が完了となる。

臨時会

(8月10日開催)

- ・一般会計補正予算
- ・自給飼料生産利用推進緊急対策事業 750万円

・天売小学校施設管理事業 88万円



天売小中学校

新型コロナウイルス対策特別委員会

低所得者等に支援

(8月31日開催)

◆令和4年度地方創生臨時交付金申請予定事業

■羽幌町高齢者世帯等に対する生活支援給付金

【概要】

①原油価格や物価高騰の影響を受ける低所得者の高齢者世帯及び障がい者世帯に対し、給付金を支給し生活支援を行う。

②給付金(北海道が1世帯あたり1万2000円を上限とし、2分の1以内を自治体に補助予定)

③積算根拠

事務費 22万3000円
給付金総額 1320万円
(1100世帯×1万2000円) 概算

④住民税非課税世帯であって(1)令和4年6月1日時点で65歳以上の高齢者がいる世帯(2)身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳のいずれかを所持している者がいる世帯

■ワクチン接種の状況

※死亡、転出除く

(8月16日現在)

1回目	5534人
2回目	5517人
3回目	5073人
4回目	2157人
※60歳以上人口	3212人
(1)60歳以上	2045人
(2)60歳以下	112人

■ワクチン小児(5～11歳)接種状況

1回目	68人(23・05%)
2回目	59人(20%)



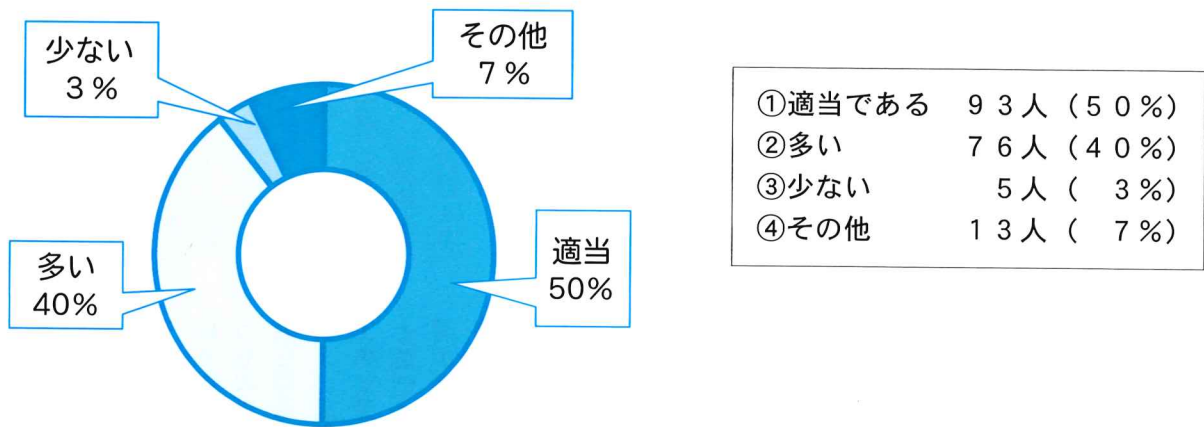
ワクチン接種の様子

議員定数のあり方に関する町民アンケート結果

◎アンケート実施時期・・・令和4年8月

◎実施方法・・・無作為に抽出した羽幌町に住民登録のある18歳以上の町民
 (令和4年7月1日現在) 500人にアンケート用紙を郵送
 187人から回答(回収率37%)

(1) 現在の議員定数(11人)をどのように考えますか？



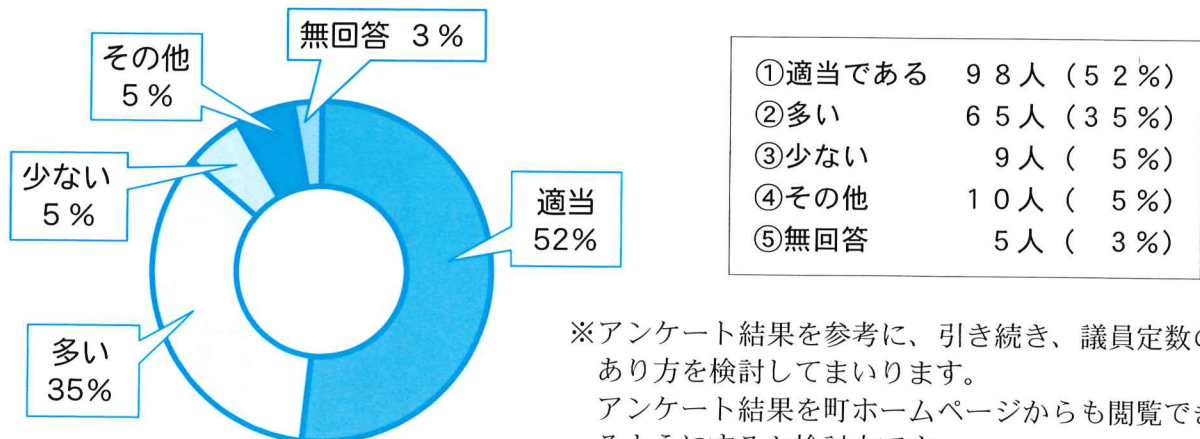
「② 多い」を選んだ人の理由(一部抜粋)

- ・人口が減少しているから。
- ・小平、苫前、初山別が8人なら羽幌も減らしてよい。
- ・管内の状況を見て決して多くはないが、定数を減らし、その分、報酬を上げてはどうか。

「③ 少ない」を選んだ人の理由(一部抜粋)

- ・できるだけ多くの声を反映させてほしいから。
- ・町をよい方へ変えていける議員が、あまりにも少ないと思うから。
- ・他町村と比較した際に、人口を考えると少ない気がする。地域・業種を超えた提言を期待。

(2) 現在の議員報酬(月額20万円)は？



※アンケート結果を参考に、引き続き、議員定数のあり方を検討してまいります。
 アンケート結果を町ホームページからも閲覧できるようにするか検討中です。